

皆さんは「タイ」と聞くと、どんなイメージを思い浮かべるでしょうか？

成田から直行便で約 5 時間、513,120 平方キロ (世界第 50 位) の国土に人口約七千万人 (世界第 19 位) が住んでいます。

日本との繋がり意外と古く、関ヶ原の戦い前後には旧都アユタヤに日本人町が存在していました。明治時代に入ると、欧米列強国がアジア諸国を植民地化していきしましたが、タイは東南アジアで唯一植民地化を免れた国として有名です。



タイのフラッグシップタイ空港



世界第一位の人気を誇るスワンナブーム国際空港
とても大きい!!!

タイの教育制度は、初等教育の6年、前期中等教育の3年までが義務教育となっており、識字率95%以上、大学進学率35%以上という東南アジア屈指の教育水準を誇っています。

もう一つ忘れてならないのはタイの「国民性」でしょう。国民の75%がタイ族に属し、国民の95%が仏教を信仰する仏教国です。冠婚葬祭のときなどしか信仰心を表現しない日本と異なり、タイの皆さんはとて信心深く、毎日の生活と仏教は切り離せないものとなっています。街中至るところにお寺があり、地下鉄の駅前にお釈迦様が座っていたりします。



タイではマクドナルドのドナルド君でさえも合掌（「ワイ」と言います）してお客様を出迎えます。



サワディー、カップ！（こんにちは！）

皆さんはお釈迦様の前を通る時、必ずお釈迦様に向かって「ワイ」をしてから歩き出します。小さい頃から培われた信仰心で自分自身を律しているこの国民性が、他人にはとても寛容な「微笑みの国」を築き上げているのだと確信いたしました。

さて今回は、7月8、9日に行った消防自動車の贈呈式とパツムワンロータリークラブの会長就任式のご報告をいたします。

まず消防自動車の贈呈式です。この消防自動車は、耐用年数を経過した水戸市消防団の消防車を無償で譲受け、防災活動に困っている地域に贈呈するという事業です。



消防団の消防車は小回りが効き重宝されます。

実はこの事業、今年が始めてではありません。2008年7月7日には、ロプリー県タサラ地区の消防本部に対し消防自動車を寄贈、更に翌2009年6月29日には、バンコク都パツムワン区に対する消防自動車の贈呈式典が催されました。水戸市消防本部で廃車となったものを整備し直し、当クラブが寄託を受けて届けたものでした。



2008年7月7日
ロプリー県タサラ地区消防本部に寄贈



2009年6月29日
バンコク都パツムワン区に寄贈

タイの地方では、毎年雨季の洪水や乾季の干ばつで悩まされる地域がまだまだ数多くあります。消防車特有の機動力とポンプ機能が、消火活動のみならず、洪水や干ばつで悩まされている皆さんの生活改善に役だってくれることを祈らずにはられません。

次にパツムワンロータリークラブの会長就任式のご報告です。

ロータリーの年度は7月に始まるため、7月初旬は全世界のロータリークラブで会長就任の催しが開かれます。私はバンコクで開催される会長就任式に始めて参加させていただきましたが、その豪華絢爛さに圧倒されてしまいました。



会場となったホテル入り口に
掲げられたバナー



このような歓迎の仕方も
あるんですね！



パツムワン RC の歴代会長の
お写真と経歴

ピンクがパツムワン RC のイメージカラーのため、多くのものがピンクと同系色でまとめられています。
ということで、わたしもネクタイをピンクにして列席いたしました。

日本、韓国、台湾、シンガポールといったアジア各国の姉妹クラブメンバーを出迎えたのは弦楽四重奏が奏でる心地良い音色でした。久しぶりに再会する各国の旧友に「Oh～」とか「サワディ、カップ」と言いながらハグや握手を求めている光景は、今回初めて海外のロータリアンとお会いすることとなった私にとっては、ちょっとだけうらやましかったです。

オープニングはタイ国歌に始まり、二番目に「君が代」が流れました。些細なことなのかもしれませんが、タイの方々和日本にどれだけ親しみを感じていらっしゃるかが、国歌斉唱の順番でも垣間見ることができました。

ところで、日本のロータリーと全く異なるのは、例会の始めと終わりに鳴らされる「点鐘」がタイにはないことです。会長や幹事が肩から掛けている「タスキ」もありません。

世界で統一した綱領があるロータリーですが、それぞれの国特有のロータリー文化も存在することに気が付きました。面白いですね～。

「百聞は一見に如かず」と言いますが、今回のバンコク訪問を通じて国際交流の大切さを体得することができました。条件が許す限り、これからも積極的に世界各国の RC を訪れてみたいと思います。



会場のお手伝いをしていた
名門チュラロンコン大学の学生さん達



就任式典に列席した水戸南 RC のメンバー



タイのロータリーソング (?) を
女性メンバーが合唱



土浦南 RC と石岡 RC のメンバーが、東日本
大震災における各国の援助に対して感謝の
意を伝えるスピーチをしました